

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和元年>>

<週報> 第30週 (令和元年 7月22日～7月28日)

発行日: 令和元年7月31日

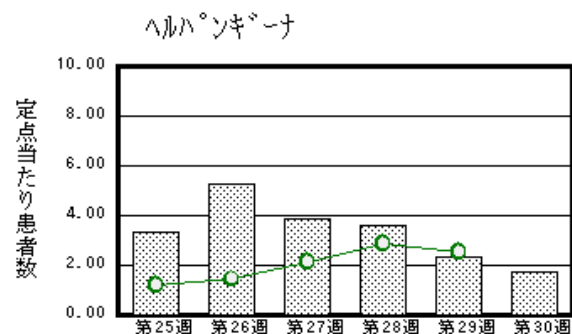
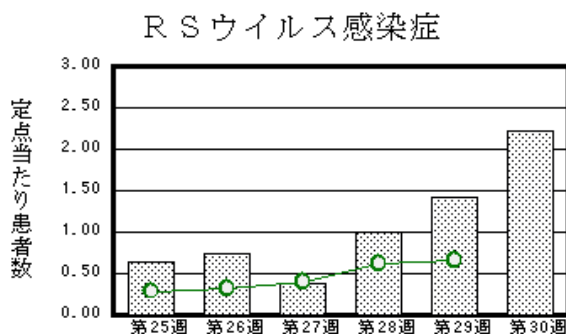
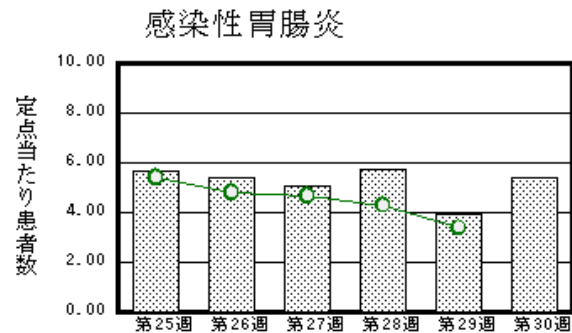
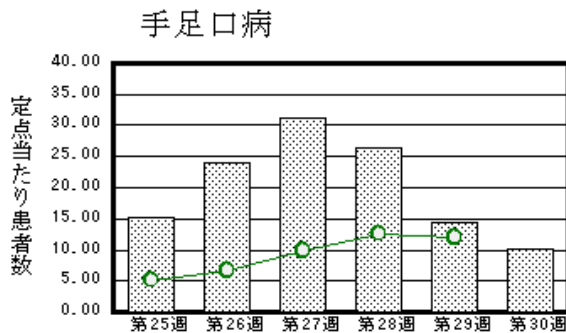
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病235名(10.22名) ②感染性胃腸炎124名(5.39名) ③RSウイルス感染症51名(2.22名) ④ヘルパンギーナ40名(1.74名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎35名(1.52名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(235名) ②感染性胃腸炎(124名) ③RSウイルス感染症(51名) ④ヘルパンギーナ(40名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(35名)
- 【手足口病】報告数は235名です。定点当たり報告数は減少しました(14.39名→10.22名)。地域別にみると、二州地区18.67名、若狭地区14.00名、坂井地区10.67名、奥越地区10.00名、丹南地区8.60名、福井市地区8.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は124名です。定点当たり報告数は増加しました(3.96名→5.39名)。地域別にみると、二州地区10.67名、福井市地区6.29名、丹南地区4.60名、奥越地区4.50名、坂井地区4.00名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は51名です。定点当たり報告数は増加しました(1.43名→2.22名)。地域別にみると、奥越地区10.50名、福井市地区2.14名、丹南地区2.00名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(2.35→1.74名)。地域別にみると、二州地区3.33名、福井市地区2.29名、丹南地区2.00名、福井地区1.00名、奥越地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2019年第28週(7月8日～7月15日)

発生動向総覧	<第28週>手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い <6月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 コンゴ民主共和国及びウガンダ共和国におけるエボラ出血熱の発生(2019年7月)ー海外安全情報/HIV症例ーパキスタン/ボリビアにおけるウイルス性出血熱発生にかかる情報/エボラウイルス病ーコンゴ民主共和国(更新29) ◆その他 今冬のインフルエンザについて(2018/19シーズン)/風疹急増に関する緊急情報(2019年7月17日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市2名）の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（坂井1名、二州2名）の報告がありました。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（福井市2名）
劇症型溶血性レンサ球菌感染症（福井市2名）、
侵襲性インフルエンザ菌感染症（福井市1名）、百日咳（坂井1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								2
3類	腸管出血性大腸菌感染症	2			1				
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症								1
	百日咳		1						

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和元年 第30週 令和元年7月22日(月)～令和元年7月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(29週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										920 0.19
小児科 (23)	RSウイルス感染症	15 2.14		2 0.67	21 10.50	10 2.00	2 0.67	1 0.50	51 2.22	33 1.43	2077 0.66
	咽頭結膜熱	1 0.14		3 1.00	3 1.50	3 0.60			10 0.43	6 0.26	1489 0.47
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14		2 0.67	6 3.00	14 2.80	5 1.67		35 1.52	31 1.35	4775 1.51
	感染性胃腸炎	44 6.29		12 4.00	9 4.50	23 4.60	32 10.67	4 2.00	124 5.39	91 3.96	10694 3.38
	水痘	6 0.86			2 1.00		4 1.33		12 0.52	2 0.09	874 0.28
	手足口病	56 8.00		32 10.67	20 10.00	43 8.60	56 18.67	28 14.00	235 10.22	331 14.39	38035 12.01
	伝染性紅斑	6 0.86	1 1.00	3 1.00	7 3.50	4 0.80	1 0.33		22 0.96	17 0.74	2857 0.90
	突発性発しん	4 0.57	1 1.00		1 0.50	2 0.40	2 0.67	2 1.00	12 0.52	6 0.26	1298 0.41
	ヘルパンギーナ	16 2.29	1 1.00	1 0.33	2 1.00	10 2.00	10 3.33		40 1.74	54 2.35	8033 2.54
	流行性耳下腺炎	1 0.14			1 0.50		1 0.33		3 0.13	2 0.09	329 0.10
眼科 (3)	急性出血性結膜炎			*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜炎									2 0.67	430 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										6 0.01
	無菌性髄膜炎										18 0.04
	マイコプラズマ肺炎			*						1 0.17	75 0.16
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										4 0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)					1 1.00			1 0.17		23 0.05
	インフルエンザ(入院患者数)										*

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

※)2018/2019シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和元年第30週 令和元年7月22日(月)～令和元年7月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ (入院患 者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4			2		2					～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	6	1		9		24		4	5		～11ヶ月									
1歳		1歳	24	4	2	34		76		8	13		1歳									
2歳		2歳	15	2	3	12		62	1		13		2歳									
3歳		3歳	1	1	4	14	3	31	5		4		3歳									
4歳		4歳	1		7	7	2	14	5		2	1	4歳									
5歳		5歳		2	6	8		17	6		1		5歳									
6歳		6歳			5	6		4	1		1	1	6歳									
7歳		7歳			2	8	3	2	1			1	7歳								1	
8歳		8歳			1	2		2	2				8歳									
9歳		9歳			2	2	1	1			1		9歳									
10～14歳		10～14歳			1	10	3		1				10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	4							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	6							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	51	10	35	124	12	235	22	12	40	3	合 計								1	
前期計		前期計	33	6	31	91	2	331	17	6	54	2	前期計		2			1				
当期間/前期	***	当期間/前期	1.55	1.67	1.13	1.36	6	0.71	1.29	2	0.74	1.5	当期間/前期	***		***	***		***	***	***	
増減数		増減数	18	4	4	33	10	-96	5	6	-14	1	増減数		-2			-1		1		

***は前期計が"0"のとき